

定期検査中の 2 号機における発煙について

<概要>

(事象の発生状況)

- ・平成 21 年 6 月 8 日午後 2 時 26 分、定期検査で停止中の 2 号機タービン建屋 1 階において、電源盤から煙が出ていることを発見しました。
- ・午後 2 時 33 分、消防署に連絡しました。
- ・煙の発生は、午後 2 時 57 分に止まりました。
- ・消防署による現場確認の結果、午後 2 時 59 分、「火災ではない」と判断されました。

(今後の対応)

- ・今後、原因について、詳細に調査します。

(安全性、外部への影響)

- ・本事象によるけが人の発生および外部への放射能の影響はありません。

(公表区分)

- ・本事象は公表区分Ⅲ（信頼性向上のために公表する事象）としてお知らせするものです。

詳細は以下のとおりです。

1. 事象の発生状況

定期検査で停止中の 2 号機において、タービン建屋内に設置されているポンプの試運転の準備として仮設電源のスイッチを「入」にしたところ、平成 21 年 6 月 8 日午後 2 時 26 分、タービン建屋 1 階にある電源盤から煙が出ているとの連絡を現場作業員から受けたため、午後 2 時 33 分、当社社員が消防署に連絡しました。

その後、当該電源盤に電源を供給している仮設電源を停止し、午後 2 時 57 分、煙の発生は止まりました。

消防署による現場確認の結果、午後 2 時 59 分、「火災ではない」と判断されました。

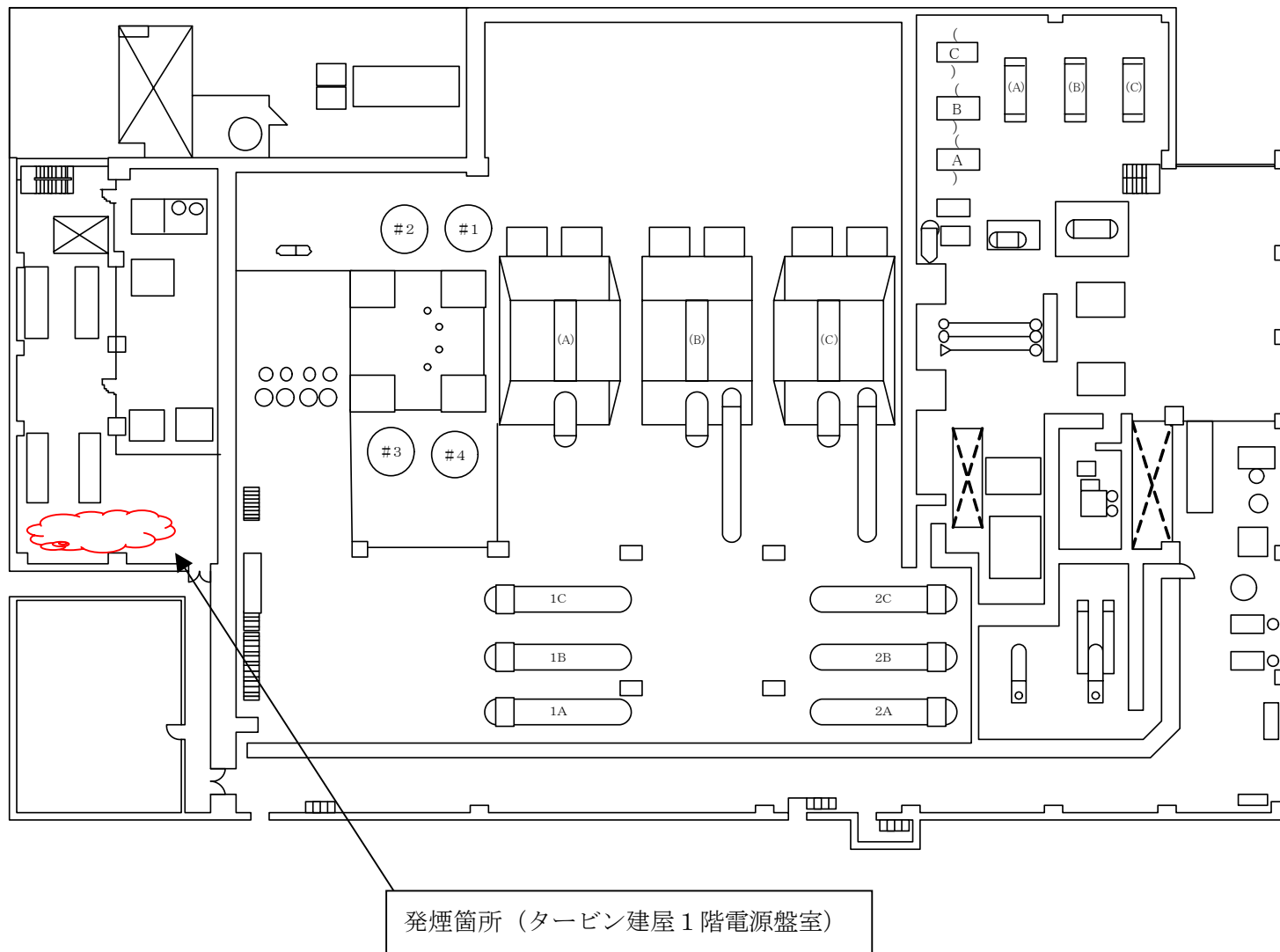
2. 今後の対応

原因について、詳細に調査します。

3. 安全性、外部への影響

本事象によるけが人の発生および外部への放射能の影響はありません。

以 上



福島第一原子力発電所 2 号機 タービン建屋 1 階 発煙箇所